

第 367 号

宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
宮城県商工振興センター内
宮城県商工会連合会
TEL. 022(225)8751
FAX. 022(265)8009
URL: <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>
発行責任者 会長 齋藤 富嗣
印刷所 株式会社セイトウ社



左から日下若菜さん(従業員)、遠藤智枝さん(従業員)、高松志津子さん(代表)、高松勝也さん(代表弟)

綴じ込んで保管しましょう

元気な事業所紹介 もり 母里の風 (角田市商工会)

角田市で営業している洋風レストラン「母里の風」です。当店は、「いらして頂いた限りは、お腹いっぱい」を理念に掲げております。以前は仙台のSS30最上階で「晚餐館」という飲食店を運営しておりましたが、東日本大震災を機に「地域のために貢献したい」という想いが強まり、地域に根差した飲食店の経営を決意いたしました。コロナ禍や物価高騰の影響を受け、価格転嫁で葛藤しながらも顧客ファーストの心情を貫き、日々営業しております。
(詳細は4ページ)

C O N T E N T S

- 令和7年度臨時総会 (2)
- 生産性向上支援センター・よろず支援拠点 .. (5)
- 商工会長会議・商工会長セミナー (2)
- 知っておくべき税金あれこれ (6)
- 地域課題解決型ビジネス支援事業 (3)
- 人事異動のお知らせ (7)
- 元気な事業所紹介 (4)
- 青年部コーナー (8)

事業者のニーズに沿った支援強化

令和八年度事業計画を承認

令和七年度臨時総会

去る三月二十四日、令和七年度臨時総会がホテル白萩にて開催された。

齋藤会長は開会にあたり、「中東情勢をはじめとする国際情勢の緊迫化に伴うエネルギー・原材料価格の高騰や複合的なコスト圧力により、依然として厳しい状況にある。令和八年度においては、事業の持続的発展に向けた個別支援体制の強化を図り、現場訪問型の生産性向上・省力化支

援を展開する『よろず支援拠点・生産性向上支援センター』を新設するとともに、全国商工会連合会の『スーパードバイザー派遣事業』を導入し、経営支援体制の一層の強化に取り組み、地域経済の振興発展に寄与する事業を積極的に推進して参りたい。」と挨拶した。

続いて、議長に玉造商工会館股秀隆会長を選出し議事に入った。

挨拶する齋藤会長

第三号議案の令和八年度事業計画では、「地域の未来をつくる中小・小規模事業者への伴走型支援の強化」を最重点項目とし、急速に変化する事業環境に対応するための支援など、七つの重点項目を掲げた事業計画案が承認された。尚、本総会で提出された八議案は、慎重審議の結果、全て原案どおり可決承認された。

令和八年度事業計画重点事業

- 一 地域の未来をつくる中小・小規模事業者への伴走型支援の強化
- 二 中小・小規模事業者のリスクマネジメント支援の推進と災害復興への継続的支援
- 三 地域経済の持続的発展を促す経営環境整備の推進
- 四 商工会支援機能の強化と会員サービスの充実
- 五 人材育成の推進
- 六 中小・小規模事業者の販路開拓の支援と地域経済活性化の推進
- 七 意見活動の積極的展開

商工会「経営発達支援計画」

認定状況

11商工会・8計画が認定されました！

平成26年度に制定された改正小規模支援法に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、経営計画の策定やその着実な実施、販路開拓の取組等に対し、事業者に寄り添って支援するための経営発達支援計画を市町村と共同で策定し、国が認定・公表することになっております。

3月25日公表の第13回認定では下記11商工会が認定されました。

◆認定された商工会

丸森町、みやぎ仙台、多賀城・七ヶ浜、くろかわ、遠田、栗原市内4商工会（栗原南部、若柳金成、栗駒鶯沢、一迫花山）みやぎ北上、東松島市 認定された計画は、中小企業庁HPから見るができます。

商工会長会議 議終了後、商工会長セミナー、県議会議員と商工会長との懇談会が宮城県議会議員連盟の先自由民主党・県民会議商工議員連盟の先生方二十八名と商工会長等三十名出席の

商工会長会議・商工会長セミナー、宮城県議会議員と商工会長との懇談会を開催

去る二月二十七日、商工会

長会議・商工会長セミナーが、三十名の商工会長等参加のもと、ホテル白萩にて開催された。商工会長会議では①令和八年度事業計画（案）骨子について、②令和七年度商工会等職員の定数管理の状況について、③令和八年四月一日付採用職員の採用活動状況について、④商工会等職員の再雇用延長等への対応について、⑤よろず支援拠点「生産性向上支援センター」について審議と意見交換を実施した。

も同会場にて開催された。

セミナーおよび懇談会では、全国商工会連合会葶野恭成総括参与より、「商工会を取り巻く環境と今後の対応について」と題し、令和七年が昭和百年にあたることから、昭和時代の主な出来事や中小企業政策等を振り返りつつ、今後の地政学的リスクの高まりや国内政治動向及び大規模自然災害への備えについて説明されるところに、総合経済対策や小規模事業者対策推進等の事業について講演が行われた。



講演の様子

令和七年度地域課題解決型ビジネス支援事業

廃校利活用による「癒しの物語」の創出
地域活性化に向けた観光拠点のビジョンを策定

―亘理山元商工会―

山元町は「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の指定を受けており、東日本大震災以降、人口が約三割減少するなど、地域経済の維持が大きな課題となっています。

こうした状況を打開するため、亘理山元商工会では、閉校となった山元町立坂元中学校の跡地を、観光客と地元住民が共に楽しめる持続可能な地域活性化モデルの拠点として再生することを目指し、観光拠点のビジョンを策定いたしました。

事業推進にあたっては「坂元中跡地活性化委員会」を設置し、計五回の会議を通じて戦略の絞り込みを実施しました。まず、先行事業者が内定している一階部分を「成功モデル」と位置づけ、最優先で具現化する方針を決定しました。単なる教室の活用にとどまらず、町の気候や風土といった地域資源を活かした独自のビジョン「癒しの物語」を策定し、ストレス社会に生

きる顧客の「心身の再生」を目的とした空間設計を具体化しました。

具体的には、約一〇〇メートルに及ぶ廊下を「発見と感動が連鎖する花道」として位置づけ、クラフトビールの醸造や製造のプロセスを可視化する体験型ミュージアム形式の店舗案といたしました。さらに、農業用資材を活用

した、低コストで高品質なDIYサイン計画や没入感を高める外壁カラー演出など、既存校舎の魅力を活かしながら「洗練されたローカル」を表現する工夫を随所に盛り込みました。

本事業を通じて、クラフトビール、スイーツ、苔（コケ）テラリウムなどの事業参画者に対し、新たな町のシンボルとなるビジョン策定を支援することができました。

今後は、二階・三階の空きスペースを創業支援室やサテライトオフィスとして活用し、地域おこし協力隊や学生が「教育・生産・販売」を一体的に循環させながら起業・



坂元中跡地活性化委員会

定住できる環境づくりを、継続的に推進してまいります。

令和七年度地域課題解決型ビジネス支援事業
「一日では楽しみ切れない松島」の実現に向けて
体験型観光「松島オプショナルツアー」の創出
―利府松島商工会―

松島町は、日本三景の一つとして知られ、年間を通じて多くの観光客が訪れていますが。しかし、近年は交通網の発達などにより滞在時間が短くなり、宿泊者数が減少するなど、「通過型観光からの脱却」が喫緊の課題となっています。

利府松島商工会では、この現状を打開し、インバウンドを含む観光客の町内周遊を促進して「一日では楽しみ切れない松島」を実現するため、町内のあらゆる産業を地域資源として捉えた体験型観光「松島オプショナルツアー」の創出に取り組みました。

事業推進にあたり、商工業、農林漁業、行政、教育、神社仏閣などの代表者による「松島オプショナルツアー検討委員会」と実務を担う「ワーキンググループ」を設置し、包括的な協議を重ねました。

さらに、国内外の観光客約二百名を対象としたアンケート調査を実施し、具体的なニーズや予算感を把握するとともに、町内の神社仏閣、レジャー施設、農林漁業資源の洗い出しを行いました。その結果、トマトやイチゴの収穫体験、竹の炭焼き、牡蠣棚見学、寺社での座禅・写経体験

など、多岐にわたる魅力的なコンテンツ案を整理することができました。

本事業により、令和八年度からの三年間で、町内の四産業（漁業、農業、林業、文化・観光）すべてにおいて体験メニューを創出するという明確な目標が確立されました。

今後は、「観光客と提供事業者をつなぐ「実施主体」として適切な民間事業者を選定し、予約管理や決済システムの整備を進めてまいります。また、今年度の検証結果を踏まえ、テストマーケティングを通じて内容や価格のブラッシュアップを図り、松島町ならではの持続性の高い観光ビジネスモデルの確立を目指してまいります。



松島オプショナルツアー検討委員会

元気な事業所紹介

『いらして頂いた限りはお腹いっぱい！』
原点回帰で母なる里の新風



【ホームページ】

～故郷で刻む歩み。変わらぬ味とボリュームで、地域に笑顔を～

母里の風 代表 高松 志津子 氏

所在地: 〒981-1505 宮城県角田市角田字旭町33-3 TEL:0224-63-5005 URL https://r.goope.jp/morinokaze/

【創業のきっかけ】

当店は、東日本大震災をきっかけに平成二十五年一月、角田市にて洋風レストランとして開業いたしました。震災前は仙台市のSS30最上階で飲食店を経営していましたが、震災によって家やお店、家族、友人を失った多くのの方々の姿をニュースで見にし、私自身の心境にも大きな変化が生まれました。

私は、復興住宅の高齢者が、地元から離れた子どもの家へ移っても、再び戻ってくる状況を不思議に感じていました。私なりに「故郷を離れるということは、自分を理解してくれる人がいない環境に身を置くことなのではないか。だからこそ、地元に戻ってくる。」と考えました。

当時八十歳だった母とも「地元で人生の最期を迎えられることが安心できる幸せ。」と話し合い、両親もかつて角田市で飲食店を経営していたことから、私と母の故郷である角田市で、新しい風を吹き込むという思いを込め、「母里の風」をオープンいたしました。

【商工会との関わり】

知り合いからの誘いで角田市商工会に加入しました。初めは事業には参加していませんが、経営相談をすることは

ありませんでした。しかし、商工会の職員さんと雑談を交わすうちに、商工会の役割や存在意義を理解するようになりました。

その頃から、職員さんが定期的に訪問してくださるようになり、日常会話の中で様々な提案をいただくようになりました。例えば、「労働保険料が高い」と相談した際には、すぐに原因を調べていただき、商工会の事務委託への変更を勧めていただきました。

また、コロナ禍や物価高騰で利益が減少していた時期には、設備更新の際に「宮城県中小企業等再起支援事業補助金」を提案してくださり、計画書の作成から申請支援まで丁寧に対応していただきました。この経験が経営改善のきっかけとなり、自社分析にも取り組むようになりました。

今では、商工会は気軽に頼れる「困り事相談所」のよう



落ち着いた雰囲気の店内

【今後の展望】

現在は商工会の支援を受けながら価格改定に取り組んでいます。お客様の満足度を損なわないよう、メニュー表の見直しや価格設定について商工会の職員の方に助言をいただきながら、安定した売上と利益の確保を目指しています。これにより、資金繰りの不安を減らし、安心して営業を続けられる体制を整えてまいります。

私の経営理念である「いらして頂いた限りはお腹いっぱい」を実現するため、ボリューム満点で栄養バランスの良い洋定食を提供し、変わらない味と温かい接客で皆様をお迎えいたします。

これからも、お客様の笑顔や「美味しかった」という声を励みに、心を込めた料理を届けてまいりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



人気メニューのトンテキ

— § 宮城の中小企業を応援します § —

宮城県火災共済協同組合

<p>取扱共済</p> <p>（あなたの財産を守る） 火災共済+ 地震危険補償特約</p> <p>（地震・水害等の被災時の事業継続を支援） 休業対応応援共済</p>	<p>（東北の車社会に根付いた共済） 自動車共済</p> <p>（自動車事故による経済的負担をサポート） 自動車事故費用共済</p>	<p>（中小企業の福利厚生をサポート） その他の共済</p> <p>生命傷害共済・所得補償共済 医療・傷害総合保障共済 等</p>
--	--	--

先ずはお見積りを！ お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会** へ

スツキリ働き、しつかり儲けるお手伝い

宮城県生産性向上支援

センターオープン

「残業が減らず、人が定着しない」

「本当は見直したいが、手作業が当たり前になっていく」

「忙しさに追われ、改善に手を付けられない」

・・・このようなお悩みを抱えていませんか？

四月一日、宮城県よろず支援拠点内に「生産性向上支援センター」が新設されました。当センターは、人手不足などの課題に直面する中小企業等の皆様が、ムリなく、成果が出る、生産性向上に取り組みやすいよう、国が設置した組織です。



統括サポーター 里舘智大

■プロが「現場」へ伺い、徹底伴走！

当センターは、業務の最適化、効率化、デジタル化など、生産性向上に向けた、徹底した伴走支援を行います。

生産性向上に関する知識・経験が豊富な「プロ」が「今の現場に合った」次の一歩を一緒に考えます。

また、課題解決に向けて相談内容に応じた適切な支援機関の紹介や、課題に対応した支援機関の相互連携をコーディネートします。

■無料で複数回の現場訪問

「相談に行く時間がない...」
ご安心ください。熱意を持ったサポーターが何度でも、無料で、生産性向上が定着するまで現場へお伺いいたします。
どうぞお気軽にご利用ください。

支援メニュー例

- ・一緒に発見！カイゼンコース
 - ・捨てる日！定着コース
 - ・マニュアル作成支援コース
 - ・省力化効果調べ隊
 - ・IEプロセスカイゼンSPコース
- メニューは随時追加中！

〈お問い合わせ〉

〒980-0011

仙台市青葉区上杉2丁目3-7

K2 小田急ビル 7F

営業時間 平日 午前9時～午後5時

土日・祝日休業

TEL 022-393-8044

(宮城県よろず支援拠点サテライトオフィス)



【センター HP】

宮城県よろず支援拠点・支援体制のお知らせ

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤です。今年度からは上記の「生産性向上支援センター」を開設計し、より充実したサポートをさせていただきます。

なお、既存の宮城県よろず支援拠点は「ワンストップ相談窓口事業」として、相談対応を行ってまいります。価格転嫁に人手不足、ITや生成AI活用まであらゆる経営相談は、当拠点までお気軽にご連絡ください。

チーフ コーディネーター	サブチーフ コーディネーター	拠点運営 マネージャー	成長支援 経営改善 価格転嫁		成長支援 経営改善 価格転嫁		成長支援 経営改善 価格転嫁		成長支援 経営改善 価格転嫁		成長支援 経営改善 価格転嫁	
佐藤 創	遠藤 さゆり	室岡 庸司	菅野 史朗	本宮 直	福地 尚美	清野 恵介	南山 勇人	金 成吉	創業 経営改善 価格転嫁		創業 経営改善 価格転嫁	
事業戦略/IT活用 広告/資金繰り	経営/IT活用 経営企画/SNS	商品開発/IT活用 広告/価格転嫁	経営改善 資金繰り/補助金	創業/技術 補助金/事業計画	資金繰り/労務 補助金/事業計画	創業/事業計画 補助金	資金繰り 事業計画	資金繰り 事業計画	資金繰り 事業計画		資金繰り 事業計画	
分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト	分業別スペシャリスト
木全 崇仁	山内 恭輔	鈴木 貴之	酒井 裕希	尾形 駿	二階堂 真吾	畠山 善行	沼澤 裕	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤

宮城県よろず支援拠点

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-16-8
プロスペール本田3F



無料経営相談のお申込みはWebから。

みやぎよろず

平日9:00~17:00 (12~13時を除く)

TEL 022-393-8044

f @miyagiyorozu @miyagiyorozu



知っておくべき

税金 あれこれ



宮城県商工会連合会顧問
霞友会計事務所 公認会計士・税理士
鈴木 一 樹

北杜学園グループの理事長として、学校経営を行いつつ、公認会計士として企業のコンサルティングを行う。また、公益社団法人全国経理教育協会理事長をはじめ複数の要職も務める。

▶ 消費税の令和8年度改正について（インボイス関係）

(1) 3割特例の創設

インボイス発行事業者（個人事業者に限る）の令和9年分及び令和10年分の消費税については、納付税額を売上税額（課税標準額に対する消費税額）の3割とすることができることとなりました（3割特例）。これに伴い、現行の2割特例は令和8年分の消費税までとなります。また、この3割特例は、免税事業者（基準期間の課税売上高が1,000万円以下の事業者）がインボイス発行事業者の登録を受けていることが要件となります。

なお、この特例の適用を受ける場合、事前の届出は不要ですが、確定申告書の所定欄にその旨の記載をする必要があります。

(2) 簡易課税制度選択届出書の提出期限の特例の見直し
2割特例・3割特例の適用を受けた翌課税期間に簡易課税制度の適用を受けようとする場合は、その適用を受けようとする課税期間の申告期限までに簡易課税制度選択届出書を提出することで、その課税期間から簡易課税制度の適用を受けることが可能となりました。

例えば、個人事業者が令和9年分の消費税につき3割特例を受けていた場合、令和10年分の消費税については申告期限である令和11年3月31日までに届出をすれば簡易課税制度を適用することができます。

(3) 控除可能割合等の見直し

免税事業者などインボイス発行事業者以外の者から行った課税仕入れにつき、その一定割合を控除できる経過措置について、適用期限を2年間延長した上で、次のとおり控除可能割合が見直されました。

令和8年10月から令和10年9月まで：70%

令和10年10月から令和12年9月まで：50%

令和12年10月から令和13年9月まで：30%

なお、インボイス発行事業者以外の者からの課税仕入れの合計額（税込み）が年間1億円（改正前：10億円）を超える場合、その超えた部分の課税仕入れについては適用できません。

あなたの大切な事業、次世代へ…

今、廃業を選ぶ事業者の約半数が「後継者がいなかった」を理由に挙げています。準備には最低でも5年。「まだ早い」と思っている今が、実はギリギリのタイミングかもしれません。でも、一人で抱え込まないでください。

長年あなたが育ててきた技術、信頼、雇用——それは地域にとってかけがえのない財産です。事業承継は「終わり」ではなく、大切なものを次の世代へ手渡す「贈り物」です。

どんな不安でも、商工会がそっと寄り添いながら、無料でサポートします。まずは気軽に、声をかけてみてください。

商工会は、あなたの未来一緒に考えます。

事業承継のご相談はお近くの商工会へどうぞ

無料 専門家派遣事業のご案内

経営のお困りごとは専門家に相談！

各分野のスペシャリストが直接事業所にお伺いし、実情に即したアドバイスをいたします。経営計画の策定、SNSを活用した販路開拓、就業規則等の見直し、事業承継など、経営でお困りの方はお気軽に近くの商工会へ！



商工会職員の人事異動のお知らせ

4月1日付で次の職員が異動になりました。新勤務地においても会員皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

Table with 4 columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists personnel changes for various chambers of commerce.

Table with 4 columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists personnel changes for various chambers of commerce.

令和8・9年度 商工会等職員採用資格試験

宮城県経済の活力をつくる中小企業・小規模事業者への 経営支援と地域振興に意欲のある方のご応募お待ちしております！

受験資格採用職種採用予定人数
①経営指導員 高校卒業以上34歳未満*/若干名
②経営指導員研修生 大学卒業以上28歳未満*/1名
③事務職員 高校卒業以上39歳未満*/若干名

【オンライン説明会開催】
事前予約制！
※マイナビよりご予約下さい
※マイナビ登録が難しい場合 下記へお問い合わせ下さい

試験日時
第1次試験(教養試験・論文試験・適性検査)
令和8年6月6日(土)指定時間にWEB受験及び論文メール提出

勤務地
宮城県内32商工会
又は宮城県商工会連合会

勤務時間
8時30分～17時15分(休憩45分)

休日
完全週休2日制(土・日)、祝日、
年次有給休暇、夏季休暇、年末年始休暇ほか

募集締切
令和8年5月1日(金)～6月1日(月)本会受付分

待遇
本会給与規程により支給
各種手当、賞与年2回、昇給年1回、社会保険他各種福利厚生、教育研修制度

応募方法
応募締切日までに受験申込書、履歴書(写真貼付)、職務経歴書それぞれ1通を郵送・持参、又はメールにて本会にお申込みください。

宮城県商工会連合会 総務人事部人事研修課
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-14-2
宮城県商工振興センター2F
TEL 022-225-8751
詳しくは本会ホームページをご覧ください。(https://www.miyagi-fsci.or.jp/)



IMPULSE 青年部コーナー

コミュニケーションにおけるポイントを学ぶ
—宮城県商工会青年部員交流懇談会—

去る二月十九日、江陽グランドホテルを会場に県下青年部員六十五名の参加のもと商工会青年部員交流懇談会が開催された。

研修会は、体感型・対話型の「表現力」や「心理学スキル」を取り入れた、二人一組によるグループワーク形式で進められ、「相手の話を最後まで聴く」「相手の言葉を繰り返す」など、コミュニケーションにおける重要なポイントを、楽しく分かりやすく紹介いただいた。参加者からは、「相手に伝えること」「相手の話を聴くこと」の難しさを

宮城県商工会議所青年部連合会との交流研修会を実施

去る三月五日、江陽グランドホテルにおいて、宮城県商工会議所青年部連合会代表二十七名と、県下商工会青年部代表三十六名が参加し、交流研修会が開催された。

交流会の第一部では、参加者七、八名によるグループ討議が行われ、「地域経済を支える二つの組織を知る」をテーマに、それぞれの組織の年間事業、行政や地域イベントとの関わり、現状の課題や問題点などについて意見交換が行われ、活発な交流が図られた。

本交流研修会は、各地域で活動する両青年団体が一堂に会し、交流を深めながら青年部のさらなる発展と地域社会の活性化に寄与するとともに、自らの企業経営にも役立てていただくことを目的として、平成二十五年度より毎年度実施されている。

第二部では、宮城県商工会議所青年部連合会・齋藤徹直前会長の乾杯の発声により懇親会が始まり、参加者は所属組織での事業活動や自社の取り組みなどについて語り合った。



グループ毎の意見交換の様子



コミュニケーションのポイントを説明する仲野綾花氏

最後に、県青連・福田敬一相談役の中締めにより会は閉会し、大変実りある交流会となった。本交流会を通じて、両組織の絆が一層深まるとともに、今後の事業推進や企業経営に活かせる有益な情報を共有することができた。

きつとみつける いい人、いい仕事

6つの取り組みで働く雇用をサポート

job sanko ジョブ産雇

全国ネットで再就職と出向を支援します

相談・支援 無料

- ① 離職する従業員の再就職をサポート
- ② 人材を確保したい企業に対するサポート
- ③ 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
- ④ 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
- ⑤ 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
- ⑥ 従業員のスキルアップや研修を目的とするセミナー (有料)

ジョブ産雇 (公益財団法人産業雇用安定センター) 宮城事務所
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-1-1 大樹生命仙台本町ビル6階
TEL 022-726-1826 FAX 022-216-7700